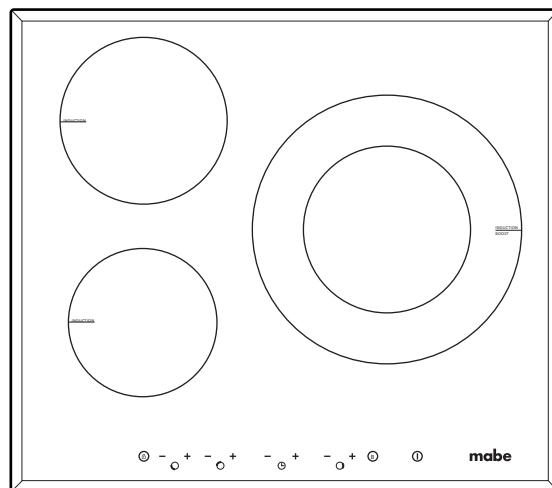


mabe

IH クッキングヒーター (家庭用) 取扱説明書

Model: CIM603N0



- マーベ IHクッキングヒーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- お使いになる前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- 保証書は必要事項の記入を確かめて取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1～4
安全機能に関して	4
ご使用の前に	5
IHクッキングヒーターで使える鍋について ..	5
各部の名称	6
操作方法	
加熱調理	7
ブースト機能	7
タイマー機能	8
キーロック機能	9
警告表示	10
お手入れ	10
故障かなと思ったら	11～12
保証とアフターサービスについて	13
仕様	13

はじめに

このたびは、マーベ IHクッキングヒーター（インダクション・ホブ）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このIHクッキングヒーターは、便利な機能や安全機能を備えています。お使いになる前に、製品の機能を十分にご活用いただくためにこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しています。あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的傷害の発生が想定される内容を示します。

図記号の例



感電注意

△は、注意（警告を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。



分解禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。



プラグを抜く

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示します。



警告



禁止

揚げ物調理中はそばを離れない

油が少ない場合などは、油の温度が上がりすぎて火災の原因になります。



分解禁止

分解・改造・修理はしない

異常動作して火災・感電・けがをすることがあります。

修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

警告



可燃物を近づけない

カーテン等可燃物の近くで使用しないでください。新聞・雑誌・本・ふきんなど燃えやすいものをトッププレートの上やそばに置かないでください。火災の原因になります。



コンセントは
専用で

単相200V・30Aの専用電源コンセントで使用する

火災・感電・故障の原因になります。



お子様の
安全について

子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり乳幼児に触れさせない

小さなお子様は、家庭電化製品に対する危険性を十分に認識していません。また、不慣れな方のご使用は、火傷・感電・けがのおそれがあります。



電源を切る

使用後は電源を切る

火災の原因になります。
長期間ご使用にならない時は、コンセントを抜くかブレーカーを切ってください。



触れない

高温表示が点灯中はトッププレートには触れない

高温表示が点灯中は、そのクッキングゾーンやトッププレートが高温のため火傷をするおそれがあります。



衝 撃

トッププレートに強い衝撃をあたえない

万一破損した場合は、電源を切り使用を中止してください。異常過熱・異常動作・感電のおそれがあります。



禁 止

すき間にピンや針金などの異物を入れない

感電・異常動作のおそれがあります。



水かけ禁止

水をかけない

本体に水をかけたり、水で洗ったりしないでください。感電・ショート・破損のおそれがあります。

注意



医師に相談

医療用ペースメーカーをご使用の方は、医師とよくご相談ください

本製品の動作が、ペースメーカーに影響を与えることがあります。



飛散り注意

油の飛散りに注意

揚げ物調理中などは、油が飛散することがあります。調理中は顔を近づけないでください。火傷をするおそれがあります。

注意



禁 止

ボンベ、缶詰やアルミ箔など、鍋以外のものをトップレートの上に置かない
爆発・破裂・赤熱して、火傷・けがのおそれがあります。



使用禁止

調理・湯沸し以外の目的で使えない
火災・火傷の原因になることがあります。



禁 止

金属製の食器類、ナイフ、フォークなどをトップレートの上に置かない
鍋などと一緒に過熱され、鍋の熱が移って熱くなり、火傷のおそれがあります。



禁 止

鍋を不安定な状態にしない
落下して、火傷・けがのおそれがあります。



使用禁止

他の器具(ガスコンロなど)で、あらかじめ加熱した油を使えない
温度制御装置が正しく働かず異常動作をおこし、火災の原因になることがあります。



接触禁止

鍋や鍋の取っ手などの高温部に触れない
火傷のおそれがあります。



空焚き禁止

空焚きしたり加熱しすぎない
鍋が高温になり、調理物が発火して火災のおそれがあります。また、鍋の変形・破損・トップレートの破損によりけがや火傷のおそれがあります。



禁 止

鍋の下に紙などを敷かない
鍋の下に紙・ふきん・汚れ防止カバーなどを敷いて調理しないでください。正常に作動しなくなり、発火・火災の原因になることがあります。



衝撃禁止

トップレートに衝撃を加えない
万一ひびが入ったり割れた場合は、ただちに使用を中止してコンセントを抜くかブレーカーを「切」にしてください。異常加熱や異常動作、感電の原因になります。



禁 止

磁気に弱いものは近づけない
クッキングゾーンは磁力線が出ているため、磁気に弱いものは近づけないでください。ラジオ・テレビ・補聴器などは雑音の原因になることがあります。ICカード・キャッシュカードなどは記録が消えたり壊れたりすることがあります。



接触禁止

油煙が多く出たら、すぐに電源を切る
高温になっているため続けて加熱すると発火・火災の原因になります。

⚠ 注意



突沸注意

液体を加熱するときは、突沸に注意

カレー・みそ汁・吸い物・牛乳などの煮物や汁物を加熱調理する時は、火力を弱めにして、時々かき混ぜてください。突然沸騰して飛散することがあります。



禁止

トッププレート上で電磁誘導加熱の調理機器を使用しない

IH炊飯ジャー、IH卓上調理器などをトッププレートの上で使用すると、磁力線により故障する原因になります。



禁止

キャビネット(本体下部)に洗剤・可燃性の物・調味料・食品を置かない

発火・火災・変質の原因になります。



禁止

トッププレート上で鍋類を擦らない

トッププレート上で鍋類を擦らないでください。また、ざらついたり凸凹の鍋などを載せないでください。クッキングゾーン表面を傷つけることがあります。



禁止

火気や高温になる機器を近づけない

本体に火気を近づけたり、高温になる機器を近づけないでください。故障の原因になり、感電・漏電のおそれがあります。

安全機能に関して

本製品は、安全にご使用いただくための機能があります。調理中（特に、揚げ物や炒め物、焼き物調理中）は、絶対にそばを離れないでください。

●高温警告表示

トッププレートに余熱が残っている間は、高温になっているクッキングゾーンに"**H**"が点滅表示されます。トッププレートには、触れないようにしてください。

●過熱防止機能

クッキングゾーンの温度が上昇して安全レベルを上回る場合には、クッキングゾーンの電源が自動的に切れます。

●使用不可器具の警告

直径14cmよりも小さな鍋や、ナイフ、フォーク、鍵などや非磁性調理器具(例：アルミニウム鍋など)がクッキングゾーンに載っていると、"**U**"が点滅表示され加熱を止めます。

●鍋検知機能

調理中に鍋などがクッキングゾーンから外れた場合は、"**U**"を点滅表示して加熱を止めます。

●自動電源OFF

もし電源を切り忘れた場合、自動的にクッキングゾーンの電源を切ります。火力により自動電源OFFの時間が設定されています。

火力レベル	自動電源OFFまでの時間
1~3	8 時間後
4~6	4 時間後

火力レベル	自動電源OFFまでの時間
7~9	2 時間後

ご使用の前に

お願い

- アルミ箔製のフライパンや容器に入った食品を調理すると、容器が振動・移動・破損して大変危険です。IHクッキングヒーターでは調理しないでください。

お知らせ

- 鍋底面やトッププレート表面に水や油が付着した状態でご使用になると、鍋が動いたり回転することがあります。
- 鍋によっては、調理中に「ブー」や「ジー」などの共鳴音がすることがあります。その場合は、鍋の位置をずらすか、置きなおすと止まることがあります。止まらない場合もありますが異常ではありません。
- 使用中は、本体内部の温度上昇を抑えるために冷却用のファンが作動します。ファンは、スイッチを切っても本体内部が冷えるまで動き続けます。

I Hクッキングヒーターで使える鍋について



使える鍋

- 鍋底に磁石がつく鍋
- 鉄、鉄鋳物、鉄ホーロー
- ステンレス
磁石がつくもの(有磁性/18-0)は、使用できます。
磁石がつかないもの(非磁性/18-8, 18-10)で鍋底が厚いものは使用できない場合があります。
- クラッド鍋(多層鍋)
間に鉄やアルミを挟んでいるもので底面に磁石がつくもの。
- 底が平らでトッププレートに密着して鍋底の直径が14cm以上の鍋
直径14cm未満でも使用できるものもありますがお薦めいたしません。
鍋底中心部にくぼみがあったり、磁石がつかない鍋は使えない場合があります。
鍋底がクッキングゾーンより大きくはみ出るものは、使わないでください。

注：使える鍋でも、形状・材質により火力が変わります。

(一財)製品安全協会IHクッキングヒーター対応マーク( ), あるいは  マークのあるものをおすすめします。

注：対応マーク付きのものでも使用できない場合があります。

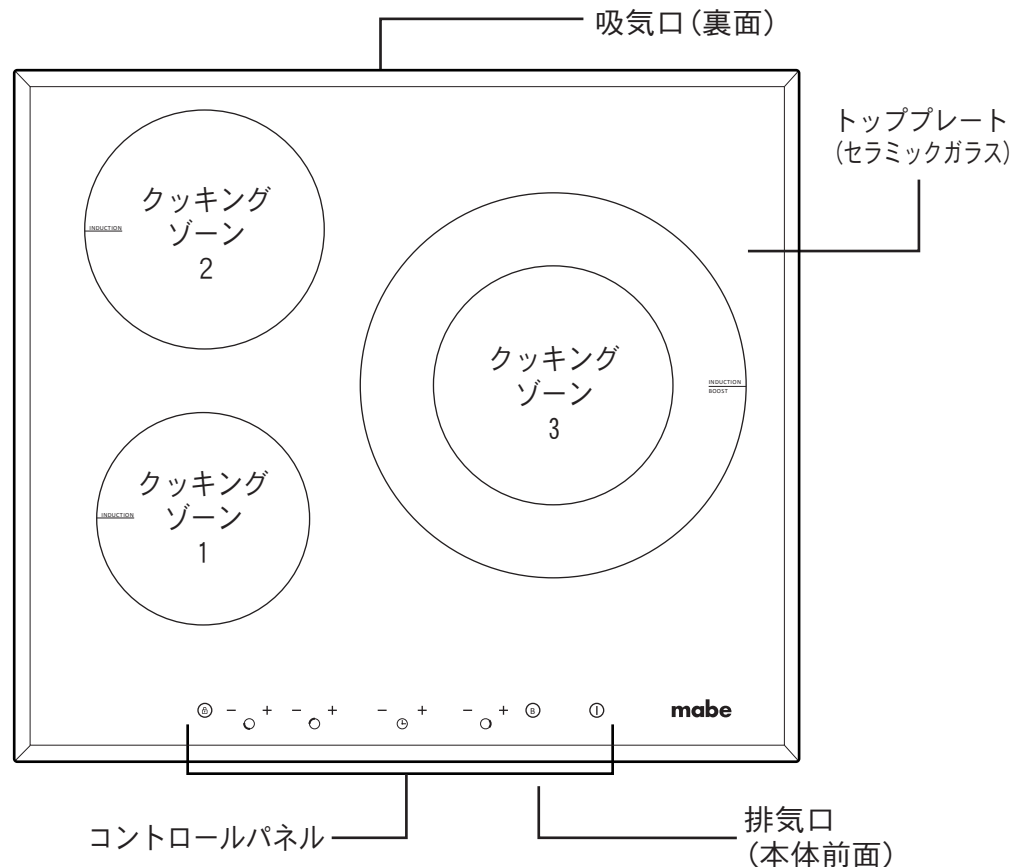
注：底がアルミなどでできているものは、使用できないことがあります。

- 本製品で使用可能な調理器具かどうかは、以下の方法でテストできます
クッキングゾーンにご使用になりたい調理器具を置いて、電源を入れてください。火力調整ができればご使用いただけます。表示が""が点滅する場合は、ご使用になれません。

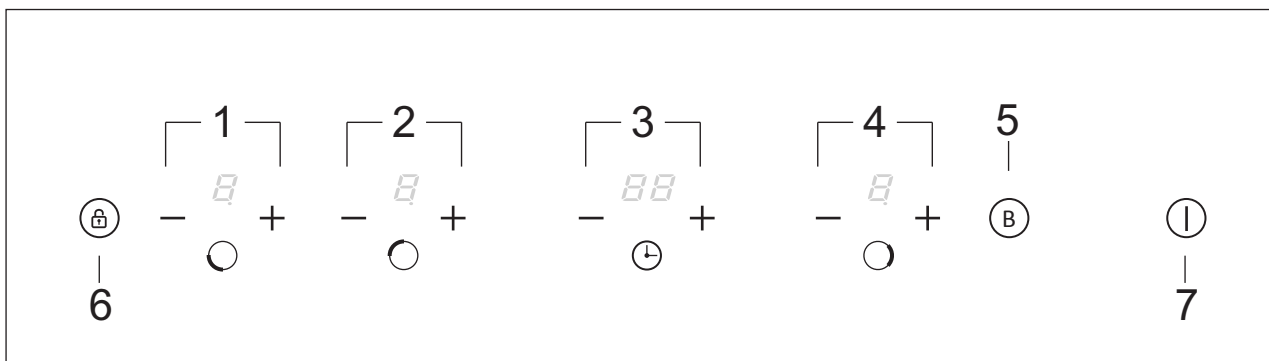
使えない鍋

- 素材：アルミニウム、銅、陶器、土鍋、耐熱ガラスなど鍋底に磁石がつかないもの。
- 底の丸いもの：中華鍋、北京鍋など底が丸いもの。
- 底面が平らでないもの：底面に3mm以上のソリや脚がついているもの。
- 底の直径の大きさがあわないもの：磁石がついても鍋底の直径が14cm未満であったり、クッキングゾーンより大きくはみ出る鍋。

各部の名称



コントロールパネル(概略図)



- 1 : 出力調整(クッキングゾーン1)
- 2 : 出力調整(クッキングゾーン2)
- 3 : タイマー設定
- 4 : 出力調整(クッキングゾーン3)

- 5 : ブースト設定(クッキングゾーン3)
- 6 : キーロック
- 7 : 電源キー(ON/OFF)

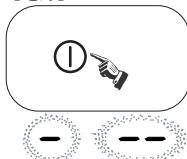
コントロールパネルは、タッチセンサースイッチになっています。各キーマークに、素手で軽く触れるだけで操作ができます。
各機能は、コントロールパネルで操作します。ディスプレイの表示とブザー音で操作を確認できます。

加熱調理

ご使用前の準備

電源プラグを差し込むと、ブザーが鳴って全ての表示が1秒間点灯します。その後、全ての表示が消えてスタンバイモードになります。通常はスタンバイモードの状態にありますので、いつでもクッキングゾーンの中心に鍋などを置いて調理が可能です。

[電源]

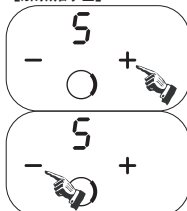


操作方法

電源キー(①)を押します。

表示は" - "になります。タイマーの表示は" -- "になります。

[加熱調理]



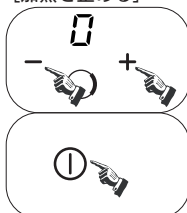
加熱調理

ご使用になりたいクッキングゾーンの中央に調理器具を置いて、そのクッキングゾーンの[-]または[+]に触れてください。

選択したクッキングゾーンの火力が" 5 "になります。

[-]または[+]キーでお好みの火力に調節してください。

[加熱を止める]



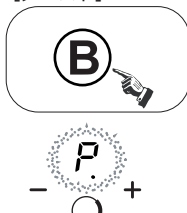
[-]と[+]キーを同時に押すと、火力が" 0 "になりクッキングゾーンの電源が切れます。

- 初めに" 5 "が表示されることがあります。これは、使用可能な調理器具かを確認しているためです。
- 加熱中に、電源キー(①)を押すと全てのクッキングゾーンの電源を切ることができます。
- 電源キー(①)を押して電源が入ってから2分経過しても何も操作が行われなかった場合は、自動的に待機モードに戻ります。
- クッキングゾーン3は、ダブルヒーターになっています。調理器具の大きさを感じて、自動的に最適なヒーターに切り替えます。

ブースト機能

クッキングゾーン3は、ブースト機能があります。通常の加熱よりも一時的に出力を上げることができます。強い加熱が必要な場合やお湯を早く沸かしたりする際に便利です。

[ブースト]



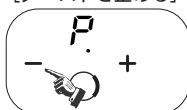
ブースト機能 (クッキングゾーン3)

火力の調整中に、[B]を押します。クッキングゾーンの出力表示が" P "になり、ブーストモードで加熱されます。

注意

- ブースト機能は、クッキングゾーン3のみで機能します。
- ブースト機能を設定すると、5分間ブーストで加熱します。その後、前の設定の出力に戻ります。

[ブーストを止める]



ブースト機能のキャンセル

ブーストモードで動作中のクッキングゾーン3の、[-]を押すとキャンセルされます。

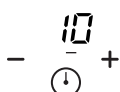
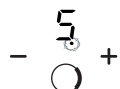
タイマー機能

タイマー機能

設定した時間で加熱を終了するクッキングタイマー機能があります。クッキングゾーンを指定しなければ、カウントダウンタイマーとして動作します。

時間は、1～99分まで1分単位で設定できます。

[クッキングタイマー]



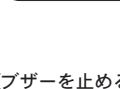
クッキングタイマーの設定（加熱時間を設定する）

1. クッキングゾーンの1つにクッキングタイマーを設定できます。
 2. タイマーを設定したいクッキングゾーンを選んで火力を設定してください。
 3. 火力表示が点滅している間にタイマー設定の[－]または[＋]に触れてください。火力表示の下に"."が表示され時間の設定ができます。
 4. タイマー設定の表示が点滅します。その間にお好み時間を[－]または[＋]で設定してください。そのまま点滅表示が点灯表示になりタイマーが設定されます。
 5. 設定した時間が経過すると、自動的にクッキングゾーンの電源が切れます。
- ※タイマーが作動中も、クッキングゾーンの火力調整を行うことができます。

注意

火力表示が点滅しないときにタイマーをセットすると、火力表示の下に"."が表示されず、通常のカウントダウンタイマーとして機能します。
設定した時間が経過しても加熱は続けます。

[カウントダウンタイマー]



カウントダウンタイマーの設定（時間経過のお知らせのみ）

1. クッキングゾーンに関係なくカウントダウンタイマーをセットできます。
 2. 電源が入っている状態または加熱中で火力設定が点滅していない状態で、タイマー設定の[－]または[＋]に触れてください。時間の設定ができます。
 3. タイマー表示が点滅します。その間にお好みの時間をタイマー設定の[－]または[＋]で設定してください。そのまま点滅表示が点灯表示になり自動的に設定されます。
 4. 設定した時間が経過すると、30秒間ブザーが鳴りお知らせします。
- ※ブザーを止めるには、[－]と[＋]に同時に触れてください。

注意

火力表示が点滅している時に、タイマーを設定すると、火力表示の下に"."が表示され、クッキングタイマーとして機能します。設定した時間が経過すると加熱も止まります。調理により、タイマー機能を使い分けてご使用ください。

[ブザーを止める]



注意

[－]と[＋]に触れると、1分刻みで時間を設定できます。
また、長く触れていると10分刻みでの時間の設定が可能になります。
タイマーの設定は"00"から"99"です。
[－]と[＋]に同時に触れると"00"になります。

[タイマー解除]



タイマー設定の解除

タイマー設定の[－]と[＋]に同時に触れるとタイマーが解除されます。
表示は"00"になります。

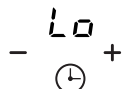
キーロック機能

キーロック機能

お子様の安全や不必要な設定の変更を防ぐために、コントロールパネルの操作ができないようにロックをかけられます。加熱中や電源がOFFでもキーロック操作が可能です。

キーロックされていても、安全のため電源キー〔①〕は、操作可能です。

〔キーロック〕



〔キーロック解除〕



キーロックの設定

キーロックキー〔Ⓔ〕に触れてください。タイマー表示部に"Lo"が表示され、コントロールパネルの操作がロックされます。

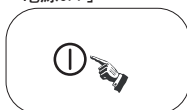
キーロックされていても、電源キー〔①〕で電源をOFFにすることは可能です。

キーロックの解除

キーロックキー〔Ⓔ〕に3秒以上触れ続けください。タイマー表示部の"Lo"が消え、通常の操作が可能になります。

電源キー〔①〕で電源をOFFにしても、キーロックは解除されません。

〔キーロック中の
電源OFF〕



注意

- ・加熱中にキーロックキー〔Ⓔ〕に触れても、コントロールパネルの操作がロックされます。
- ・キーロックが設定されると、キーロックの解除操作をしないとクッキングゾーンの出力調整や加熱の停止ができなくなりますのでご注意ください。
- ・緊急に加熱を中止したい場合や電源を切りたい場合は、電源キー〔①〕で電源をOFFにすることができます。

警告表示

表 示	警 告 内 容	対 応 方 法
H	表示されたクッキングゾーンの トッププレートが高温になって います。	トッププレートには、触れないでく ださい。温度が下がり、安全になれ ば自動的に表示が消えます。
U	表示されたクッキングゾーンの 調理器具が使用できないか、認 識されていません。	使用可能な調理器具を使用する。 クッキングゾーンの中央に正しく調 理器具を載せなおす。

※コントロールパネルの上に調理器具が載せられていると、誤動作を防ぐため電源が切れます。
※本体に異常がある場合は、エラーコードが表示されます。電源を入れなおしても表示される場
合は、ご購入の販売店か当社にご相談ください。

お手入れ 【お掃除の前に必ず電源を切ってください。】

トッププレート(セラミックガラス)の表面は、湿らせた布で拭くだけで軽い汚れは十分に落ちま
す。落としづらい汚れは、以下のようにお手入れしてください。
表面に付いた傷は、取り除けません。

汚れのタイプ	掃除の方法	使用する用具
水垢、油汚れや 吹きこぼれ	汚れに酢をふりかけて、しばらくしてからき れいに拭き取ってください。仕上げに市販の セラミック・クリーナーで磨いてください。	・セラミッククリーナー
焦げ付いた砂糖、 溶けたアルミホイ ルやプラスチック	熱いうちにセラミックガラス用のスクレー パーで汚れを落としてください。 表面が冷えてから、仕上げに市販のセラミッ ク・クリーナーで磨いてください。	・セラミッククリーナー ・スクレーパー(セラミック ガラス用/シリコン製)

注意：お掃除をするときは、必ず電源を切ってください。

注意

- トッププレートが熱いうちに、洗剤をかけないでください。洗剤の成分が固まってあとにな
ることがあります。もし、あとになってしまったら、たっぷりの水で何度も拭き取ってきれ
いにしてください。
- 研磨剤、研磨剤入りクリーナー、コンパウンドなどは使用しないでください。
- スチールウール、金属スポンジなどは使用しないでください。トッププレートを傷つけるお
それがあります。
- グリル用やオープン用など強力な洗剤は使用しないでください。
- 油しみや食材がついたまま使用すると、発煙、発火の原因になることがあります。いつもき
れいにしてご使用ください。
- 焦げついた砂糖、溶けたアルミホイルやプラスチックを掃除する際は、火傷に十分に注意し
てください。
- ご使用になる鍋などの底の汚れもきれいに落としてご使用ください。
- コントロールパネルは、いつもきれいにしてご使用ください。誤動作の原因になることがあ
ります。

故障かなと思ったら

本機が正常に作動しない場合は、下記にそって点検をしてください。

下記にそって点検をしても正常に作動しない場合は、ご自分で分解や修理は行わず、必ず販売店または修理受付専用ダイヤルにご連絡ください。下記内容による修理のご依頼または操作ミス等による故障の場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

こんな表示がでたら

製品の自己診断機能によって、正常な状態の動作ができないと判断されると、エラーコードが表示されます。修理を依頼される際に、表示されているエラーコードをお伝えください。

エラーコード	考えられる異常箇所	対応方法
<i>F3 ~ F8</i>	各種温度センサーが正常に働いていません	お買い上げの販売店または修理受付専用ダイヤルにご連絡ください
<i>E1 / E2</i>	電源の電圧が正常ではありません	200Vが供給されているか確認して、再度電源を入れてください
<i>E3 / E4</i>	本体の温度が異常です	ご使用になっている鍋が適正なものか確認してください。 給排気口がふさがっていないか確認してください
<i>E5 / E6</i>	クッキングゾーンの温度が異常に高くなっています	クッキングゾーンが十分に冷えてから電源を入れなおしてください
<i>F9 / FE</i>	IGBTの温度が異常です	お買い上げの販売店または修理受付専用ダイヤルにご連絡ください

内 容	考 え ら れ る 原 因	対 応 方 法
クッキングゾーンが動作しない。スイッチを押しても機能しない。	コンセントが抜けています	電源プラグをしっかりとプラグに差し込んでください。故障ではありません。
	ブレーカーが切れています	ブレーカーをONにしてください。コンセントは、必ず単独で使用してください。故障ではありません。
	電源が100Vになっています	電源は200Vで、必ず単独で使用してください。
	電源をONにしてから2分以上過ぎています	もう一度電源キーに触れてONにしてください。安全装置が働いて自動的に電源が切れました。故障ではありません。 (7ページ参照)

故障かなと思ったら

内 容	考 え ら れ る 原 因	対 応 方 法
クッキングゾーンが動作しない。スイッチを押しても機能しない。	キーロックされています	キーロックを解除してください。(9ページ参照)
	コントロールパネルが汚れています	トッププレートをきれいに掃除してください。故障ではありません。
使用中に加熱が止まっていた	連続動作時間が経過したので自動電源OFFが機能した	もう一度電源キーに触れてONにしてください。故障ではありません。(4ページ参照)
"⏻"が点滅し加熱しない	使用できない鍋を使っています	使用できる鍋をクッキングゾーンに置いてください。(4, 5ページ参照)
	クッキングゾーンに載っていない	鍋をクッキングゾーンの中央に正しく載せなおしてください。
	数秒間の点滅である	使用可能な鍋か、本体が確認を行いました。正常です。
加熱中に鍋から「ブー」「ジー」という音がする	鍋の底が濡れている 鍋の種類によって音がする場合があります	異常ではありません。そのままお使いください。鍋の位置をずらすか置きなおすと止まる場合があります。
電源を切ったあとも運転音がする	本体内部の温度を下げるための冷却ファンが作動しています	異常ではありません。本体内部の温度が下がれば自動的に止まります。

その他

- トッププレートにひびが入ったり割れてしまった場合は、コンセントを抜くかブレーカーを切って使用を中止してください。お買い求めの販売店か修理受付専用ダイヤルにトッププレートの交換をご依頼ください。そのままご使用になると、異常加熱や異常動作、感電の原因になり危険です。
- 電源コードを修理、交換する場合は、必ずお求めの販売店か修理受付専用ダイヤルにご連絡ください。
- 本製品の修理を行えるのは、認められた修理技術者だけです。不適切に行われた修理・改造の結果、ご利用になる方が危険にさらされる可能性があります。修理のご依頼は、必ずお求めの販売店か修理受付専用ダイヤルにご連絡ください。

保証とアフターサービス

お買い上げいただきました製品の「保証書(WARRANTY CARD)」は、本書とは別紙になります。アフターサービス等において重要な書類ですので本「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

●保証期間 — お買い上げ日から 1 年間

修理について 11~12ページにしたがって調べていただき、直らない時は、電源プラグを抜くか、ブレーカーを「切」にしてから、お買い上げの販売店か当社へご依頼ください。修理は専門の技術が必要です。
ご依頼の際は、つぎの点をお申し出ください。
(1) お客様のご住所、お名前、電話番号。
(2) 製品の型名 [CIM603N0]。
(3) 故障の内容。できるだけ詳しくお伝えください。
サービスマンがお伺いしましたときには、別紙の「保証書(WARRANTY CARD)」をご提示ください。
・保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理をさせていただきます。保証期間中でも有料になる場合があります。
・補修用性能部品
弊社は、当製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打切り後 6 年間保有しております。

仕様

品 名	IHクッキングヒーター (3ゾーン)
型 名	CIM603N0
設 置 方 法	ドロップイン
接 続 方 法	プラグ式
電 源	単相 200V 50/60Hz
定 格 電 流	30A
消 費 電 力	5800W
IHヒーター(1)	1200W (160φ)
IHヒーター(2)	1600W (180φ)
IHヒーター(3)	2500W/3000W (290φ)
IHヒーター(3)	1600W/2000W (180φ)
外 形 寸 法	W 590mm × D 520mm × H 60mm
重 量	14.0kg

	●長年ご使用のIHクッキングヒーターの点検を！		
	こんな症状はありませんか？	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●本体から焦げくさい臭いがする。 ●トッププレートにひび割れが生じた。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	お願い

お客様メモ サービスを依頼 されるときに便 利です。	お買上げ日	年 月 日	型名 CIM603N0
	販売店名	電話（ ）	

吉岡電気工業株式会社

名古屋本社 〒464-0850 愛知県名古屋市千種区今池三丁目27番7号
 TEL：(052) 731-2461 (代表) FAX：(052) 731-2460
 TEL：(052) 735-6911 (直通) FAX：(052) 735-6913
 東京支店 〒102-0074 東京都千代田区九段南3-8-1 FG九段シティ 1F
 TEL：(03) 3556-2461 (代表) FAX：(03) 3556-2485

<http://www.yd-design.jp>

修理受付専用フリーダイヤル
 **0120-555-181**

mabe